

いなべ市「立ち上がる農山漁村」に選定される!



いなべ市から
2年連続

昨年の農業公園に続いて、「川原白瀧棚田保存会」が農林水産省主催の「立ち上がる農山漁村」優良事例として選定されました。

平成18年に「棚田学会賞」を受賞し、今回も全国レベルの表彰となりました。保存会では、荒れ果てた棚田を都市住民とともに復元に力を入れ、さまざまな活動を展開し、新聞・テレビ・雑誌などでも注目されています。その取り組みの功績が高く評価され、今回の受賞となりました。今後の活躍が期待される、「川原白瀧棚田保存会」のみなさん、おめでとうございます。

問 藤原庁舎 農業振興課 T 46-6060 F 46-6319

藤原町下野尻の伝統芸能

藤原町下野尻に古くから伝わる伝統芸能である獅子舞を後世へ継承するため「宝くじ助成事業」の補助を受けて獅子頭や神楽面を新しく製作しました。

歴史と伝統ある獅子舞を絶やすことなく後世に伝えていきたいと考えています。



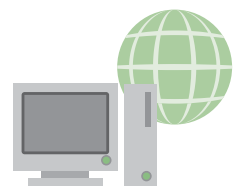
宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。



問 員弁庁舎 総務課 T 74-5805 F 74-5800

インターネット公売



市では、差押えた物件を、インターネットで公売（オークション）する予定です。

対象物件 時計・骨董品など（動産）

詳細は、随時市ホームページなどでお知らせします。

問 員弁庁舎 納税課 T 74-5803 F 74-5859

めざましいなべ通!!

～自然と歴史紹介～

いなべ
検定入門
32

照光寺蓮如上人 御開帳 (大安町石樽南)



照光寺の開基は、長崎四郎照光が出家し、禅僧となり寺を建立したと伝えられています。

宝徳元年(1449年)、蓮如上人が北国への巡化(僧が諸国を巡り歩き、説法し布教すること)の途中、近江から竜ヶ岳の難所を越え、三日三晩照光寺に滞在し、真宗の布教に勤められたとあります。中世には、200ほどの末寺があり、伊勢三大寺の一つで格式高い寺であったそうです。この上人を追慕し、毎年4月の2日間、開帳が催され、上人の自筆・遺品その他数々の宝物の説明を受け、ご覧いただくことができます。戦前の開帳には、桑名方面からも参詣者が集まり、参道の両側には露天が立ち並び、なかには、大仕掛けの曲芸・手品・のぞきからくりなどがあり、3,000坪の境内も人の波で埋め尽くされました。当時は小学校も2日間午後が休校になり、お寿司などのご馳走を準備し、客をもてなしました。また、「縁結び仏」ともいわれていたため、若い男女もたくさん訪れ、村中挙げてのお祭り騒ぎでした。現在は、時代の流れとともに、祭りの様子も変わってきましたが、今年も4月25日・26日の両日に開帳が盛大に催されます。

参考文献:「大安町史」 情報提供者:いなべ市の語り部 弓矢 禮一さん

問 員弁庁舎 広報秘書課 T 74-5820 F 74-5821